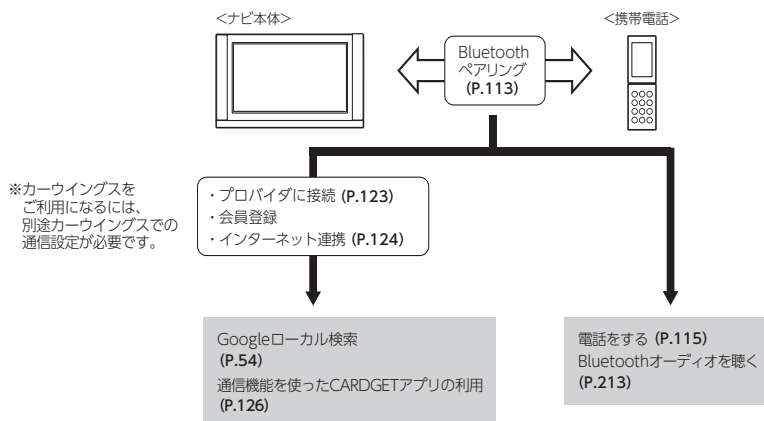
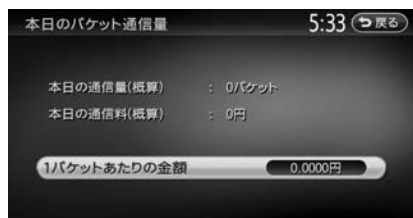
通信（Bluetooth）を利用する

本機に携帯電話などのBluetooth機器を接続すると、本機から電話をかけたり、交通情報を受信することができます。

通信を利用してできること

Bluetooth対応携帯電話を利用すると、ハンズフリーで通話したり、Googleローカル検索などの便利な機能を使用することができます。これらの機能を使用するには、携帯電話を本機に登録（ペアリング）するほか、携帯電話会社の設定を行う必要があります。

通信連携の詳細については、各機能のページをご覧ください。

パケット通信量を表示する

Bluetooth対応携帯電話を使って通信を行うと、パケット通信料がかかります。
本機では、1パケットあたりの金額を設定し、1日分のパケット通信量と通信料を確認することができます。

1日分のパケット通信量と通信料が表示されます。データは午前0時にリセットされます。

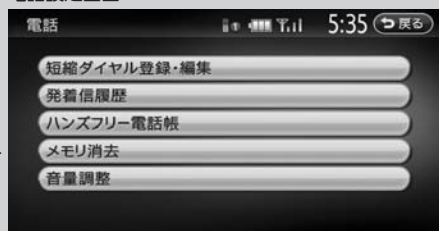
MEMO

・通信料を表示するには、 1パケットあたりの金額 をタッチして、金額を設定してください。

Bluetooth機器を登録する

MEMO

・Bluetoothを利用するには、本機のBluetooth機能をONにする必要があります。(P.122)

携帯電話などのBluetooth対応機器を登録して、本機から電話の発着信やオーディオの再生を行うことができます。
Bluetooth対応携帯電話を用いるとケーブルを接続することなく、Bluetoothを利用したハンズフリー機能を使用できます。
この操作は、電話メニュー画面および電話設定画面、Bluetooth設定画面から行います。
接続可能な携帯電話の情報については、日産販売店にお問い合わせください。

※走行中は選択できる項目が限定されます。

Bluetooth（ブルートゥース）とは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信を行います。
本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

ハンズフリープロファイル（HFP）：
本機でBluetooth対応機器とハンズフリーで通話する

オブジェクトプッシュプロファイル（OPP）：
Bluetooth対応機器から本機に電話帳などを転送する

オーディオプロファイル（A2DP、AVRCP）：
Bluetooth対応機器と接続し、ワイヤレスで音楽の再生と簡易コントロールを行う

ダイヤルアップネットワークプロファイル（DUN）：
本機でBluetooth対応機器をネットワークに接続し、データ通信を行う

フォンブックアクセスプロファイル（PBAP）：
携帯電話のメモリーを読み出す

※Bluetoothプロファイルに対応している機器であっても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、表示や動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

■ Bluetoothハンズフリーのマルチポイント接続でできること

従来、1台まで使用可能だったBluetooth接続の携帯電話を以下のように使用できます。
- 携帯電話2台を待ち受けとして使用可能
- 通話用およびカーウイングスなどのデータ通信用として、2台の携帯電話の使い分けが可能

※携帯電話2台を使用した同時通話は、不可（2台を待ち受けとした場合は、先に発着信した側のみで通話が可能）

MEMO

- 本機では、Bluetoothに対応した携帯電話およびオーディオ機器を利用できます。
- Bluetooth対応機器を利用するには、本機に登録（ペアリング）する必要があります。(P.113)
- 本機では、Bluetooth対応携帯電話（ハンズフリー）とBluetoothオーディオを同時に使用することができます。ただし、音声についてはハンズフリーを優先します。
- 携帯電話およびオーディオ機器は、Bluetooth方式に対応しているものを使用してください。ただし、携帯電話、オーディオ機器の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- 携帯電話、オーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合があります。本機との間に障害物のない場所に携帯電話、オーディオ機器を置いてご使用ください。
- Bluetooth対応携帯電話、オーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- 通話中に音量を調整した場合、ほかのソースに切り替えて音量を変更しても、次回電話を受発信したときに元の音量で通話できます。

携帯電話を登録する（ペアリング）

はじめてBluetooth対応携帯電話を利用するときは、本機に登録（ペアリング）する必要があります。ペアリングすることにより、ハンズフリーで通話できる携帯電話を限定します。

MEMO
- 走行中はペアリングを実行できません。
- あらかじめ携帯電話もBluetooth機能をONに設定しないと、ペアリングできない場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth

2 機器登録

3 **各項目を選択**

登録機器の選択：
ペアリングするBluetooth機器が携帯電話か、オーディオ機器かを選択します。「オーディオ機器」を選択すると、「データ通信（パケット通信）」は選択できません。

登録後の機器使用確認：
ペアリングしたBluetooth機器を使用するかどうかを選択します。「登録のみ」を選択すると、「通話」および「データ通信(パケット通信)」は選択できません。

データ通信（パケット通信）：※携帯電話の場合のみ
ペアリングした携帯電話を使って、データ通信を行うかどうかを選択します。「利用する」を選択すると、ハンズフリー電話およびデータ通信用機器として利用できます。「利用しない」を選択すると、ハンズフリー電話としてのみ利用できます。

4 決定

5 **携帯電話会社を選択**

6 **携帯電話から「MY-CAR」(初期値)を選択し、パスキー「1212」(初期値)を入力**

携帯電話から本機の探索を行います。

MEMO
- 携帯電話以外のBluetoothオーディオ機器を登録する場合は、「オーディオ機器」を選択後、決定 をタッチしてからパスキー「例：1212」を入力してください。

ペアリングが完了します。

MEMO
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、ほかのBluetooth対応機器の接続(通話、通信)やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は､オーディオ音声は出力されません。
- Bluetooth機器は、5台までペアリングすることができます。6台目をペアリングするには、すでに登録されたペアリング情報を消去する必要があります。(P.114)
- 携帯電話にBluetooth対応機器を登録する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 携帯電話が「接続待機中」の設定でない場合や待ち受け状態でない場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 携帯電話の受信感度、電池残量の表示は、接続する携帯電話によって、数値が一致しない場合があります。
- ペアリング完了後、携帯電話上で接続確認の操作が必要な場合があります。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリング完了後、携帯電話上で接続するプロファイルを選択する必要がある場合は、「ハンズフリー」を選択してください。また、同時にオーディオプレーヤーを使用する場合は、「オーディオ」も選択してください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

・Bluetooth対応携帯電話と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
・携帯電話を再起動した場合、携帯電話の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合は電話メニュー画面の 電話機選択 をタッチしてリストから接続したい携帯電話を選択してください。(P.111)

接続する携帯電話を切り替える

本機に複数のBluetooth機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えることができます。

MEMO

・Bluetooth機器は、5台までペアリング可能ですが、自動接続できるのは2台までです。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth

2 接続機器の選択

3 接続機器1 または 接続機器2

接続機器1：
メインのBluetooth機器を指定します。ハンズフリー電話およびデータ通信用機器として利用します。

接続機器2：
サブのBluetooth機器を指定します。ハンズフリー電話のみ、またはBluetoothオーディオとして利用します。

メインのBluetooth機器でデータ通信をしながら、サブのBluetooth機器でハンズフリー電話やBluetoothオーディオが利用できます。

MEMO

・携帯電話以外のBluetoothオーディオ機器を使用する場合はオーディオ再生機器切替の「接続機器1」または「接続機器2」をタッチしてください。

4 切り替える機器を選択

5 決定

MEMO

・現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、短縮ダイヤル・発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

登録した携帯電話を消去する

ペアリング済みのBluetooth機器情報を消去します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth

2 機器の編集・消去

3 消去したい機器を選択

MEMO

・携帯電話以外のBluetoothオーディオ機器も消去できます。

4 消去する

5 はい

MEMO

・携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、短縮ダイヤル、電話帳情報も消去されます。
・携帯電話の登録情報を消去している最中に本機の電源を切ると、消去できないことがあります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

携帯電話を利用する

通話中の画面

通話中は、以下のような画面が表示されます。

通話中画面

タッチすると、通話を終了します。

タッチすると、携帯電話での通話に切り替わります。※

タッチすると、送話音声がミュート状態になります。

タッチすると、番号入力画面が表示され、通話中にパスワードなどの数字を入力することができます。

※ご使用の携帯電話によっては、プライベート動作にならない場合があります。

通話中に （現在地） を押すと、以下のような画面になります。この画面のまま、目的地検索などの操作も行えます。

通話中地図画面

携帯電話の受信感度が表示されます。

通話中画面に切り替わります。

タッチすると、携帯電話本体での通話に切り替わります。

タッチすると、電話を切り現在地が表示されます。

通話時間、相手先の名前または電話番号が表示されます。

MEMO

- 通話中に第三者から着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- 通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- ハンズフリーで通話中は、オーディオソースの選択切り替えができません。また、カーウイングスではご使用になれない機能があります。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発着信できないことがあります。

番号を入力して電話をかける

⚠ 注意

- **走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。**

MEMO

- 一般の電話にかけるときは、市内通話であっても必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 携帯電話によっては、ダイヤル発信後、発信中の電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、ダイヤル発信を行ってください。

1 メニュー ▶ 電話

2 ダイヤル入力

3 **電話番号を入力**

4 電話をかける

電話番号が発信され、相手を呼び出します。

電話を切る：
呼び出し途中でタッチすると、電話を切ることができます。

5 **通話を終了する場合は** 電話を切る

電話を切り、地図画面に戻ります。
発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

発着信履歴からかける

1 メニュー ▶ 電話

2 発着信履歴

3 着信履歴 **または** 発信履歴

4 **ダイヤルしたい相手先を選択**

着信履歴／発信履歴：
リストに表示する履歴を切り替えます。

5 電話をかける

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

MEMO

- 発着信履歴の登録数は、最新の5件分です。この履歴は、携帯電話ではなく本機に記録されているものです。
- 同一電話番号を異なる名称で短縮ダイヤルと電話帳に登録している場合、短縮ダイヤルの情報を優先して履歴を表示・登録します。
- 非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。
- 短縮ダイヤルまたは、電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称を表示します。

発着信履歴を消去する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 電話 ▶ メモリ消去

3 発着信履歴

MEMO

- メモリ全消去 をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発着信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 消去する方法を選択

一括消去：
すべての発着信履歴を消去します。

履歴ごとに消去：
すべての発信履歴、またはすべての着信履歴を選択して消去します。

1件消去：
選択した1件の発着信履歴を消去します。発着信履歴リストから消去したい履歴を選択し、消去する をタッチしてください。

5 はい

選択した履歴が消去されます。

電話帳を登録する

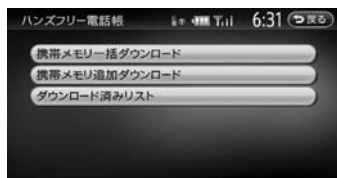
あらかじめ携帯電話の電話帳を本機に登録しておき、そこから電話をかけることができます。
携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。
詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

MEMO

- 電話帳を転送後、携帯電話の接続が切断される場合があります。その場合は、再度、登録機器リストから接続したい携帯電話を選択してください。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 電話 ▶ ハンズフリー電話帳

3 携帯メモリ一括ダウンロード または
携帯メモリ追加ダウンロード ▶ はい

電話帳転送の待ち受け画面になります。

携帯メモリ一括ダウンロード：
携帯電話で選択した電話帳が転送されます。転送後は、電話帳のリスト画面が表示されます。キャンセル をタッチすると、転送途中のデータは破棄され登録されません。

携帯メモリ追加ダウンロード：
携帯電話で選択した電話帳が転送されます。転送後に キャンセル をタッチするまで、連続して追加する電話帳を選択することができます。

ダウンロード済みリスト：
登録済みの電話番号を短縮ダイヤルに登録(P.119)、または消去(P.118)できます。

4 **携帯電話から電話帳転送**

登録機器リストで現在選択されている携帯電話の電話帳が本機に転送されます。
追加ダウンロード完了時には、キャンセル をタッチして登録作業を終了してください。

MEMO
- 登録可能な電話帳データは、1台あたり300件です。
- 電話帳の1つの名称に対して、最大5件の電話番号を表示できます。
- 電話帳の転送は、同一の電話番号でも常に追加で登録され上書きされません。必要に応じて電話番号を消去してください。

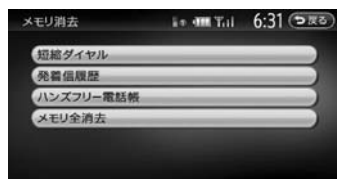
- 電話番号リストに表示されるアイコンには以下の種類があります。
（携帯電話）／（一般電話）／（自宅）／（会社）／（その他）
- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示される順序とは異なります。読みがなで並べ替えを行いますので、ダイヤルの際は発信する相手の電話番号をご確認ください。

電話帳から電話をかける

1 メニュー ▶ 電話
2 ハンズフリー電話帳
3 **名前を選択**
4 **電話番号を選択**
5 電話をかける

登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

電話帳のデータを消去する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信
2 電話 ▶ メモリ消去
3 ハンズフリー電話帳

MEMO
- メモリ全消去 をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発着信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 消去する方法を選択

一括消去：
すべての電話番号を消去します。

1件消去：
選択した1件の電話帳を消去します。電話帳リストから消去したい電話帳を選択し、消去する をタッチしてください。

5 はい

選択した電話帳が消去されます。

施設情報から電話をかける

施設情報画面に「電話する」が表示されている場合、Bluetooth対応携帯電話を接続すると画面から電話をかけることができます。

1 電話する

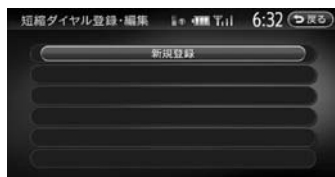
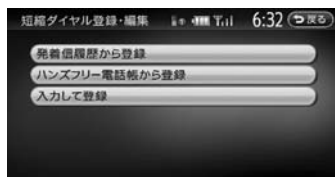
登録されている電話番号が発信され、電話がかかります。

短縮ダイヤルを登録する

本機に短縮ダイヤルを登録すれば、簡単に電話をかけることができます。

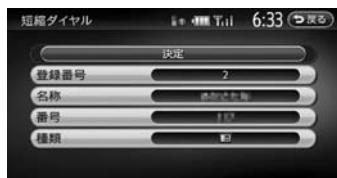
1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録・編集

3 新規登録

4 登録する方法を選択

発着信履歴から登録：
発着信履歴リストから登録したい電話番号を選択します。

ハンズフリー電話帳から登録：
電話帳から登録したい電話番号を選択します。

入力して登録：
登録したい電話番号を直接入力します。入力後は、決定 をタッチしてください。

5 **登録情報を確認**

短縮ダイヤルの登録番号、名称、電話番号、アイコンの種類は編集することができます。それぞれの項目をタッチし、希望の設定値を入力してください。短縮ダイヤル登録後に編集することもできます。

6 決定

短縮ダイヤルが登録されます。

MEMO

- 短縮ダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台につき5件です。

短縮ダイヤルから電話をかける

1 メニュー ▶ 電話

2 短縮ダイヤル

3 **ダイヤルしたい相手先を選択**

4 電話をかける

登録されている短縮ダイヤルが発信され、電話がかかります。

短縮ダイヤルの編集をする

登録済みの短縮ダイヤルの編集をします。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録･編集

3 **編集したい短縮ダイヤルを選択**

4 編集する

「登録番号」「名称」「番号」「種類」から編集したい項目を選択し、希望の設定値を入力してください。

短縮ダイヤルを消去する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 電話 ▶ メモリ消去

3 短縮ダイヤル

MEMO

- メモリ全消去 をタッチすると、短縮ダイヤル、電話帳および発着信履歴のすべてのデータを消去することができます。

4 **消去する方法を選択**

一括消去：
すべての短縮ダイヤルを消去します。

1件消去：
選択した1件の短縮ダイヤルを消去します。短縮ダイヤルリストから消去したい短縮ダイヤルを選択し、消去する をタッチしてください。

5 はい

選択した短縮ダイヤルが消去されます。

電話を受ける

本機に接続した携帯電話が着信すると、着信画面が表示されます。

⚠ 注意

- **走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。**

1 電話がかかってきたら 電話に出る

通話を終了したい場合は、 電話を切る をタッチします。
電話を切り、着信直前の画面に戻ります。
着信した電話番号、名称（短縮ダイヤル、電話帳に登録されている場合)、着信日時が着信履歴として保存されます。

MEMO

- AVコントロールバーの で電話を切ることもできます。
- 着信中に 着信拒否する をタッチすると、着信を拒否します。
- 保留する をタッチすると、応答を保留することができます。

電話の設定をする

ハンズフリー電話に関する設定ができます。

通話音量と着信音の設定をする

電話の音量と着信音について設定できます。

1

2 電話 ▶ 音量調整

3 各項目を設定

着信音量：
着信音量をレベル1 ～ 16に設定できます。初期値はレベル4です。

受話音量：
受話音量をレベル1 ～ 16に設定できます。初期値はレベル4です。

送話音量：
送話音量をレベル1 ～ 5に設定できます。初期値はレベル3です。

自動応答保留：
電話がかかってきたときに、2秒後に電話をつなぎ、保留状態にするよう設定できます。初期値は「OFF」です。

車載機の着信音使用：
本機からの着信音を使用するかどうかを選択します。初期値は「OFF」です。

MEMO

- 着信中または通話中に、 ＋ － (MC311D-A)、またはロータリボリュームキー（MC311D-W）を操作しても、音量を調整することができます。

通信（Bluetooth）を利用する

Bluetooth機能をON ／ OFFする

携帯電話によっては、接続応答を返さずに通信異常が発生し、操作が正常にできなかったり、表示されなかったりすることがあります。その場合は、Bluetooth機能のOFF→ON切り替えを行ってください。
Bluetooth機能をOFFにすると、本機でBluetooth機能の操作を行うことはできません。また、Bluetooth対応携帯電話から本機への接続や操作もできなくなります。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth
2 Bluetoothで接続

MEMO

- 工場出荷時、Bluetooth機能は「OFF」に設定されています。
- 本機のBluetooth機能をOFF→ONに切り替える際には、携帯電話のBluetooth機能もOFF→ONにしてください。

携帯電話を持ち込み忘れたときに警告する

エンジンをかけたときに、ペアリングした携帯電話の接続が確認できなかった場合に、メッセージ表示と音声案内を行います。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth
2 接続確認案内

MEMO

- 工場出荷時、接続確認案内は「ON」に設定されています。

パスキー・デバイス名称を変更する

本機に設定されているパスキーとデバイス名称を変更できます。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ Bluetooth
2 車載機のBluetooth情報・変更
3 パスキー または デバイス名
4 新しいパスキーまたは名称を入力
5 決定

MEMO

- 工場出荷時、パスキーは「1212」、名称は「MY-CAR」に設定されています。
- デバイスアドレスは変更できません。

携帯電話をプロバイダに接続する

Googleローカル検索を利用したり、CARDGETアプリを利用して通信を行ったりするには、プロバイダに接続する必要があります。
あらかじめ、Bluetooth対応携帯電話を本機に登録してください。(P.113)

MEMO

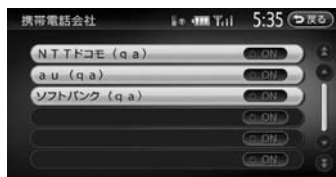
- データ量の多いコンテンツをご利用になると、携帯電話会社からの請求額が高額となる可能性があります。事前にご契約の携帯電話会社の料金プランやご利用方法を確認いただき、ご利用頻度によっては定額データプランなど、最適な料金プランでのご利用をおすすめします。

電話の接続方法を設定する

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 携帯電話会社の設定

携帯電話会社のプロバイダリストが表示されます。

3 プロバイダを選択

選択したプロバイダが接続先として設定されます。

インターネットと通信連携をする

本機とインターネットの通信連携を行うと、Googleローカル検索**(P.54)**などの便利な機能を使用できます。この通信連携のことを「インターネット連携」と呼びます。
インターネット連携を行うには、あらかじめ以下の項目を行ってください。

- **会員登録サイトで会員登録と機種登録を行う**
- **プロバイダに接続する（P.123）**
- **Bluetooth対応携帯電話を本機に登録する（P.113）**
- **GPSアンテナを接続して、地図画面上に現在時刻を表示させる**

会員登録サイトについて詳しくは、以下をご覧ください。
https://chizu-route-susumu.jp/dop/nissan/

⚠ 注意

- **インターネット連携を行うには、Bluetooth機能およびDUN機能（P.112）対応の携帯電話が必要です。**
  接続可能な携帯電話の情報については、日産販売店にお問い合わせください。

インターネット連携の認証をする

インターネット連携の認証を行うには、会員登録サイトで会員登録をしたときのメールアドレスとパスワード、および本機の登録が必要です。認証を行うことで、インターネット連携が確立します。

1 メニュー ▶ 設定 ▶ 電話・通信

2 インターネット連携

3 メールアドレス

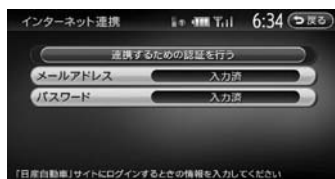
4 **会員登録サイトで会員登録したときのメールアドレスを入力 ▶ 決定**

決定 をタッチすると、画面のリスト上に「入力済」と表示されます。

5 パスワード

6 **会員登録サイトで会員登録したときのパスワードを入力 ▶ 決定**

決定 をタッチすると、画面のリスト上に「入力済」と表示されます。

7 連携するための認証を行う

会員登録サイトに接続され、認証が確立します。
タッチキーの表示が 認証を解除する に変わり、このキーをタッチするとインターネット連携の認証が解除されます。

MEMO

- GPSが受信できる場所にて接続を行ってください。建物内などでは、GPSの受信ができず通信に失敗する場合があります。